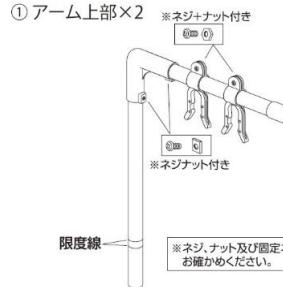
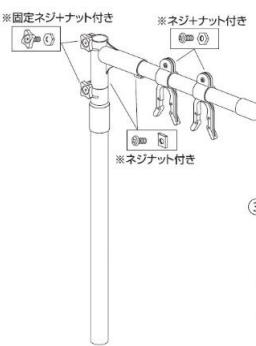


部品一覧 ※組立前に、各部品・部材がそろっていることをご確認ください。

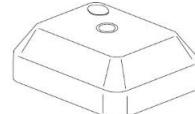
+ドライバーをご用意ください。



② アーム下部×2

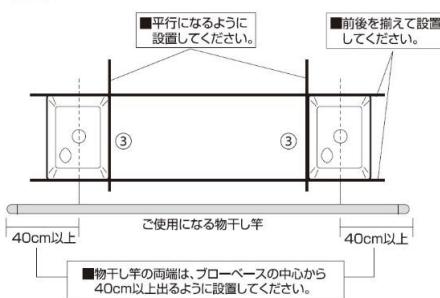


③ プローベース×2



組立方法

1 ③プローベースを下図のように設置します。



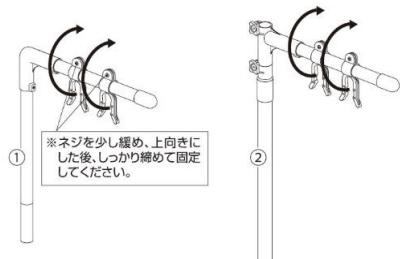
2 ③プローベースに砂や水を入れてください。



※入口から溢れない程度に、できるだけ満タンに入れてください。
空気が入ると、夏場に空気が膨張し、キャップが外れることがあります。
※必ずキャップを取り付けてください。

■注意
※寒冷地では、水の凍結の恐れがありますので、砂のみでご使用ください。
※水のみでご使用になる場合、冬場には市販の凍結防止剤などを添加し、凍結にご注意ください。また長期間使用すると、水が漏れる恐れがありますので、定期的に水を入れ替えてください。
※砂や水を入れた状態で持ち運びはしないでください。落とした際に、ケガや破損の原因になります。
※ひび割れなど、劣化が生じた場合は、強度が低下していますので、ご使用にならないでください。

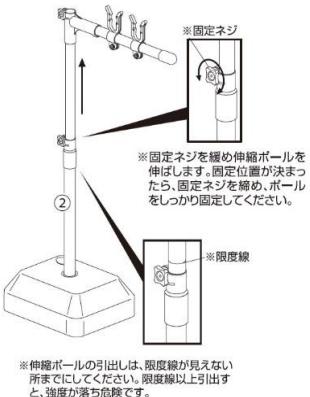
3 ①アーム上部、②アーム下部の竿受けを上向きにします。



4 ③プローベースに②アーム下部を差し込みます。

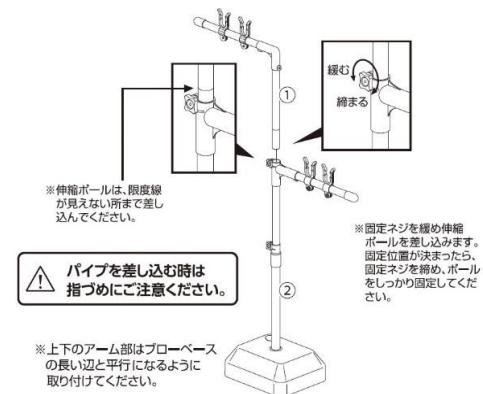


5 ②アーム下部の伸縮ポールをお好みの高さまで伸ばします。



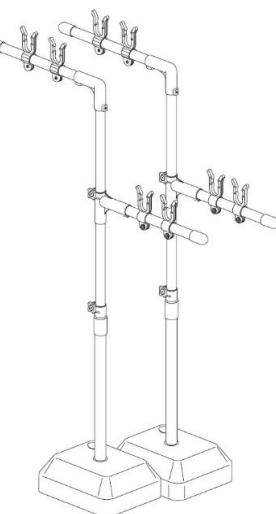
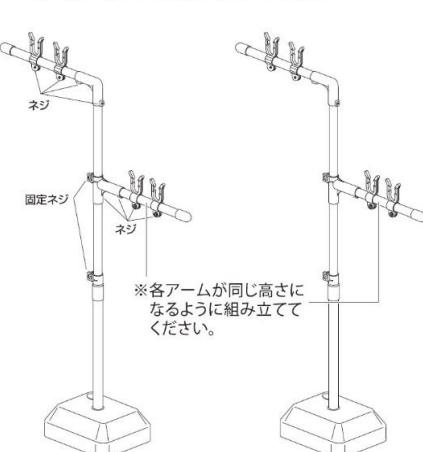
※伸縮ポールの引出しは、限度線が見えない所までにしてください。限度線以上引出すと、強度が落ち危険です。

6 ①アーム上部を②アーム下部に取り付けます。



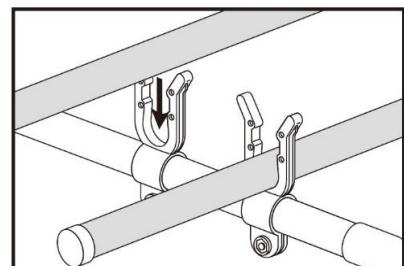
※上下のアーム部はプローベースの長い辺と平行になるように取り付けてください。

完成図



物干し竿を設置する

物干し竿は右図のように差し込んでください。
竿が太いと、右図のように奥まで差し込めない場合があります。その場合は、無理に奥まで差し込まず、しっかりと止まるところまで差し込んでください。



裏面に続く →